

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 3 区分
【発行日】平成 16 年 11 月 11 日 (2004.11.11)

【公開番号】特開 2002-302571 (P2002-302571A)
【公開日】平成 14 年 10 月 18 日 (2002.10.18)
【出願番号】特願 2001-105268 (P2001-105268)
【国際特許分類第 7 版】
C 0 8 L 13/00
【F I】
C 0 8 L 13/00

【手続補正書】
【提出日】平成 15 年 11 月 18 日 (2003.11.18)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カルボキシル化アクリロニトリルブタジエンゴムを有することを特徴とするゴム材料組成物。

【請求項 2】

酸当量が $2 \times 10^{-3} \sim 5 \times 10^{-2}$ e p h r であることを特徴とする請求項 1 に記載のゴム材料組成物。

【請求項 3】

カルボキシル化アクリロニトリルブタジエンゴム 100 重量部に対してカーボンブラック 20 ~ 90 重量部を含有することを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載のゴム材料組成物。

【請求項 4】

カルボキシル化アクリロニトリルブタジエンゴム 100 重量部に対してポリオレフィン粒子 10 ~ 60 重量部を含有することを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のゴム材料組成物。

【請求項 5】

カルボキシル化アクリロニトリルブタジエンゴム 100 重量部に対して、融点が 75 ~ 140 のワックス 5 ~ 30 重量部を含有することを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載のゴム材料組成物。

【請求項 6】

カルボキシル化アクリロニトリルブタジエンゴム 100 重量部に対して潤滑油 2 ~ 30 重量部を含有することを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載のゴム材料組成物。

【請求項 7】

転動装置に備えられる密封装置の材料であることを特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載のゴム材料組成物。